



平成30年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月12日

上場会社名 久光製薬株式会社
コード番号 4530

上場取引所 東・名・福

URL <http://www.hisamitsu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 中富 博隆
最高経営責任者(CEO)

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員IR室長 (氏名) 高尾 信一郎 (TEL) 03-5293-1704

四半期報告書提出予定日 平成30年1月12日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第3四半期の連結業績 (平成29年3月1日～平成29年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第3四半期	109,553	△0.2	20,687	△5.9	22,043	△3.7	15,840	△13.6
29年2月期第3四半期	109,729	△10.3	21,995	△5.7	22,885	△2.5	18,340	19.7

(注) 包括利益 30年2月期第3四半期 19,286百万円(91.7%) 29年2月期第3四半期 10,061百万円(△44.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第3四半期	189.33	189.19
29年2月期第3四半期	216.23	216.12

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年2月期第3四半期	298,758	241,638	80.4
29年2月期	278,820	229,205	81.7

(参考) 自己資本 30年2月期第3四半期 240,137百万円 29年2月期 227,904百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期	—	40.50	—	41.00	81.50
30年2月期	—	41.00	—		
30年2月期(予想)				41.00	82.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年2月期の連結業績予想 (平成29年3月1日～平成30年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	147,000	0.7	24,100	△8.4	25,600	△9.2	18,500	△9.3	221.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社

(社名) 久光製薬(中国)有限公司

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年2月期3Q	95,164,895株	29年2月期	95,164,895株
30年2月期3Q	11,499,905株	29年2月期	11,499,580株
30年2月期3Q	83,665,101株	29年2月期3Q	84,821,304株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 当資料のうち、将来の見通し及び計画に基づく予測には、不確実な要素が含まれ、変動する可能性があります。従って、実際の業績は現時点での当社の判断に対して異なる可能性もあります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 当社は、平成30年1月12日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の連結業績は以下の通りです。売上高は減収、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益はともに減益となりました。

<売上高>

売上高は1,095億5千3百万円(前年同四半期比0.2%減)となりました。

国内市場において、医療用医薬品事業は、経皮鎮痛消炎剤「モーラス®パップXR」等の売上は好調に推移しましたが、前年の薬価改定に伴う買い控えの反動や、後発品使用促進策による影響を引き続き受けたため、前年同四半期比2.6%の減収となりました。一般用医薬品事業は、依然として厳しい販売競争が続いていますが、主力商品の「サロンパス®」に加え、広告を一新した「フェイタス®」シリーズ等の売上が好調に推移し、前年同四半期比1.4%の増収となりました。

一方、海外市場において、医療用医薬品事業は、米国にて昨年7月に一部商品を譲渡したことによる影響等により、前年同四半期比15.8%の減収となりました。一般用医薬品事業は、米国子会社を中心に売上を伸ばし、前年同四半期比31.9%の増収となりました。

<利益>

営業利益は206億8千7百万円(前年同四半期比5.9%減)となりました。その主な要因は、売上原価が増加したことによるものです。なお、販売費及び一般管理費につきましては、485億9千8百万円(前年同四半期比0.7%減)となりました。

経常利益は220億4千3百万円(前年同四半期比3.7%減)となりました。その主な要因は、営業利益の減少によるものです。

親会社株主に帰属する四半期純利益は158億4千万円(前年同四半期比13.6%減)となりました。その主な要因は、前期に特別利益として製造販売承認権譲渡益を28億9千4百万円計上したことによるものです。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の連結貸借対照表の概要は以下の通りです。

<資産、負債、純資産の状況>

総資産は、前連結会計年度末と比較して199億3千8百万円増加し、2,987億5千8百万円となりました。主な増減は、現金及び預金(101億7千3百万円増)及び投資有価証券(69億5百万円増)です。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して75億4百万円増加し、571億1千9百万円となりました。主な増減は、その他流動負債(61億6千3百万円増)です。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して124億3千3百万円増加し、2,416億3千8百万円となりました。主な増減は、利益剰余金(89億7千7百万円増)及びその他有価証券評価差額金(49億3千万円増)です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

前回発表時(平成29年4月7日)の予想を変更していません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第2四半期連結会計期間において、久光製薬(中国)有限公司を設立いたしました。

この結果、平成29年11月30日現在では、当社グループは、当社と連結子会社17社、持分法適用関連会社3社により構成されることとなりました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の算定方法

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しています。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	80,280	90,453
受取手形及び売掛金	36,087	34,250
有価証券	32,767	35,512
商品及び製品	10,615	10,145
仕掛品	441	665
原材料及び貯蔵品	6,631	6,589
その他	5,588	10,579
貸倒引当金	△315	△248
流動資産合計	172,097	187,948
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	16,979	16,195
その他(純額)	26,051	25,315
有形固定資産合計	43,031	41,510
無形固定資産		
販売権	2,612	1,872
その他	3,360	2,651
無形固定資産合計	5,973	4,523
投資その他の資産		
投資有価証券	49,989	56,895
その他	7,945	8,097
貸倒引当金	△216	△216
投資その他の資産合計	57,718	64,775
固定資産合計	106,722	110,810
資産合計	278,820	298,758

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,005	8,373
電子記録債務	6,375	6,131
短期借入金	1,561	1,486
未払法人税等	2,559	2,273
返品調整引当金	134	114
賞与引当金	1,708	780
その他	12,079	18,243
流動負債合計	32,425	37,403
固定負債		
長期借入金	576	524
退職給付に係る負債	7,028	7,221
その他	9,584	11,969
固定負債合計	17,189	19,715
負債合計	49,614	57,119
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,473	8,473
資本剰余金	5,914	5,914
利益剰余金	224,214	233,192
自己株式	△34,705	△34,707
株主資本合計	203,897	212,872
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,531	19,462
土地再評価差額金	3,685	3,685
為替換算調整勘定	6,904	5,046
退職給付に係る調整累計額	△1,115	△929
その他の包括利益累計額合計	24,007	27,265
新株予約権	203	274
非支配株主持分	1,097	1,225
純資産合計	229,205	241,638
負債純資産合計	278,820	298,758

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)
売上高	109,729	109,553
売上原価	38,778	40,267
売上総利益	70,951	69,285
販売費及び一般管理費	48,955	48,598
営業利益	21,995	20,687
営業外収益		
受取利息	169	302
受取配当金	467	501
受取ロイヤリティー	27	585
持分法による投資利益	55	—
その他	425	328
営業外収益合計	1,146	1,718
営業外費用		
支払利息	29	25
為替差損	188	21
売上債権売却損	15	14
持分法による投資損失	—	280
その他	23	19
営業外費用合計	256	361
経常利益	22,885	22,043
特別利益		
固定資産処分益	—	0
投資有価証券売却益	0	487
共同販売契約終了に伴う利益	1,303	—
製造販売承認権譲渡益	2,894	—
特別利益合計	4,198	487
特別損失		
固定資産処分損	52	6
特別損失合計	52	6
税金等調整前四半期純利益	27,031	22,524
法人税等	8,551	6,478
四半期純利益	18,480	16,046
非支配株主に帰属する四半期純利益	139	206
親会社株主に帰属する四半期純利益	18,340	15,840

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)
四半期純利益	18,480	16,046
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	203	4,873
土地再評価差額金	85	—
為替換算調整勘定	△8,950	△1,876
退職給付に係る調整額	300	197
持分法適用会社に対する持分相当額	△57	44
その他の包括利益合計	△8,418	3,239
四半期包括利益	10,061	19,286
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,962	19,098
非支配株主に係る四半期包括利益	99	187

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。



伝えよう 手から手へ

久光製薬株式会社は1847年に創業し、多くの皆様に支えられ、おかげさまで創業170周年を迎えました。